

ビワ生育情報

千葉県

平成19年6月号

平成19年5月の気象

平成19年5月の半旬別の気象は表1に示した。平均気温は第3及び第6半旬を除く全ての半旬で平年を上回った。月平均気温は18.1 で、平年より0.3 、前年より0.6 高かった。

降水量は第2及び第5半旬を除く全ての半旬で平年を下回り、第3半旬は降雨がなかった。月合計は183mmで、平年及び前年の105%であった。

日照時間は全ての半旬で平年と同じか上回った。月合計は213時間で、平年の1.1倍、前年の1.6倍であった。

表1 平成19年5月の気象 (暖地園芸研究所)

| 半旬 | 気温() | | | 降水量(mm) | | | 日照時間(時間) | | |
|------|-------|------|------|---------|-----|-----|----------|-----|-----|
| | 本年 | 平年 | 前年 | 本年 | 平年 | 前年 | 本年 | 平年 | 前年 |
| 1 | 18.1 | 16.5 | 16.0 | 11 | 20 | 3 | 38 | 30 | 41 |
| 2 | 18.7 | 17.2 | 17.2 | 51 | 29 | 22 | 31 | 30 | 9 |
| 3 | 17.4 | 17.7 | 16.0 | 0 | 39 | 43 | 33 | 30 | 11 |
| 4 | 18.0 | 17.6 | 18.0 | 25 | 27 | 51 | 30 | 30 | 5 |
| 5 | 18.6 | 18.3 | 18.5 | 83 | 31 | 3 | 41 | 31 | 41 |
| 6 | 17.9 | 19.0 | 19.3 | 15 | 28 | 54 | 40 | 36 | 30 |
| 平均/計 | 18.1 | 17.8 | 17.5 | 183 | 174 | 174 | 213 | 186 | 137 |

7月の作業(果実の発育は次ページ)

7月に入ると梅雨もあけ、本格的な夏を迎える。収穫後の弱っていた樹は勢いを取り戻し、夏枝の伸長が盛んであるが、根の伸びは鈍くなる。7月の作業は夏の乾燥期に向けて草刈り、敷き草、カミキリムシの防除がある。

草刈り

梅雨明け時期に園内の草刈りを行う。高温乾燥期に草を生やしておく、草に水分がとられ、土は乾燥状態になりやすい。土が乾燥すると花着きはよくなるが、過度の乾燥は樹を弱らせる。草刈りを行い、土の乾燥防止のために刈り草は樹冠下に敷く。

カミキリムシの防除

カミキリムシはリンゴ、イチジク、クワ、ビワなどを加害する枝幹害虫で、ビワに寄生するカミキリムシはクワカミキリが多い。体長は4cm位、体は黒色地に暗黄色の短毛が密生している。幼虫は枝幹中に食入し、木質部を食べて育ち、枝の中心部を食い荒らすため、食害を受けた枝は折れやすくなり、甚だしい場合には枯死する。また食入部の傷口からがんしゅ病が感染することがあるので要注意である。成虫は産卵のために、7~8月に現れる

ので、朝夕の活動の鈍いときに捕殺する。食入穴から虫糞を出しているのも簡単に見つけることができる幼虫は、穴から針金などを入れてつき殺す。また卵は見つけしだいつぶす。

果実の発育

6月1日現在のビワの果径は表2に示した。横径は「楠」が4.55cm、「大房」及び「田中」は3地区の平均でみるとそれぞれ5.26cm、4.68cmであった。本年の横径は3品種共に平年より5%、前年より20%程度大きかった。

縦径は「楠」が4.74cm、「大房」及び「田中」は3地区の平均でそれぞれ5.31cm、5.16cmであった。本年の縦径は3品種共に平年より5%、前年より20%程度大きかった。

果径指数は「楠」が0.96、「大房」及び「田中」は3地区の平均でそれぞれ0.99、0.91であった。3品種共に平年と同じか高かった。果形は3品種共に平年よりやや丸い傾向であった。

着色程度は「楠」が4.1、「大房」及び「田中」は3地区の平均でそれぞれ3.6、2.0で、3品種共に平年及び前年より進んでいた。

11～3月の気温は平年より高く経過し、6月時点の果実の発育は3品種ともに平年より進んでいる。本年の着花房率は平年より少なかったが、寒害の被害はほとんどみられず、着果量は平年よりやや多い。

本年の果樹カメムシ類の発生は、県南地域での捕獲頭数調査結果、過去9年間の中で最も少なく、本年は前年のような多発生は起こらないと予測しているが、カメムシの発生の多い園では、ビワ園への飛来に注意を要する。

表2 果実の発育（6月1日の果径）

| 品 種 | 調 査 地 | 横 径 (cm) | | | 縦 径 (cm) | | | 果径指数 | | | 着 色 程 度 | | |
|-----|-------|----------|------|------|----------|------|------|------|------|------|---------|-----|-----|
| | | 本年 | 平年 | 前年 | 本年 | 平年 | 前年 | 本年 | 平年 | 前年 | 本年 | 平年 | 前年 |
| 楠 | 暖地園研 | 4.55 | 4.38 | 4.13 | 4.74 | 4.69 | 4.20 | 0.96 | 0.93 | 0.98 | 4.1 | 2.9 | 1.3 |
| 大 房 | 青 木 | 5.11 | 5.01 | 4.16 | 5.09 | 5.12 | 4.32 | 1.00 | 0.98 | 0.96 | 3.3 | 2.8 | 1.5 |
| | 南 無 谷 | 5.34 | 4.93 | 4.07 | 5.43 | 5.07 | 4.11 | 0.98 | 0.98 | 0.99 | 3.7 | 2.9 | 1.5 |
| | 暖地園研 | 5.32 | 4.88 | 4.37 | 5.42 | 5.04 | 4.55 | 0.98 | 0.97 | 0.96 | 3.8 | 2.6 | 1.3 |
| | 平 均 | 5.26 | 4.94 | 4.20 | 5.31 | 5.06 | 4.33 | 0.99 | 0.98 | 0.97 | 3.6 | 2.8 | 1.4 |
| 田 中 | 青 木 | 4.66 | 4.46 | 3.73 | 5.04 | 4.94 | 4.13 | 0.92 | 0.90 | 0.90 | 1.7 | 1.8 | 1.1 |
| | 南 無 谷 | 4.70 | 4.40 | 3.75 | 5.23 | 4.85 | 4.00 | 0.90 | 0.91 | 0.94 | 1.8 | 1.8 | 1.0 |
| | 暖地園研 | 4.69 | 4.44 | 3.69 | 5.21 | 4.88 | 4.02 | 0.90 | 0.91 | 0.92 | 2.3 | 1.5 | 1.0 |
| | 平 均 | 4.68 | 4.46 | 3.72 | 5.16 | 4.91 | 4.05 | 0.91 | 0.91 | 0.92 | 2.0 | 1.7 | 1.0 |

果径指数：横径 / 縦径

着色程度：1(未着色)～4、5(完全着色)

平年：1986年～2005年の20年間の平均、ただし着色程度は1999年～2005年の7年間の平均

【生育情報の問合せ先：千葉県農業総合研究センター 暖地園芸研究所 果樹研究室 電話0470-22-2961】

果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でもご覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/>